

教育センターだより

令和5年1月16日発行

〒350-0451

毛呂山町毛呂本郷7-4

TEL 295-0622

FAX 295-8844

文責 毛呂山町教育センター統括指導員 田島章弘

本年もよろしくお願ひいたします

卯は穏やかで温厚な性質であることから「家内安全」を示しているといわれています。また、その跳ぶ姿から「飛躍」「向上」の象徴であるとされ、縁起の良い年として知られています。未だに新型コロナウイルスの影響が大きいですが、毛呂山町教育センターは研修事業、相談事業をとおして児童生徒、教職員が互いを大切にしながら成長できるよう、支援してまいります。



なかなか学校に登校できない児童生徒に対して、タブレット端末を使った学習を進めています。

グーグル クラッスルーム

Google Classroomを活用して、タブレットを使った学習をしよう！

毛呂山町教育支援センターでは、タブレットを活用したオンライン学習の機会を提供しています。

学校から配付されているタブレット端末、グーグルアカウントを使って、各家庭から学習に参加できるほか、教育支援センターから学校の授業にオンラインで参加できます。

実施日 月曜日から金曜日（休日と学校の長期休業日はお休みです。）

開室時間 午前9時30分～午後2時30分

内 容
・タブレットドリル等の教材を使った学習
・教育支援センター指導員とのコミュニケーション
・学校のオンライン授業への参加

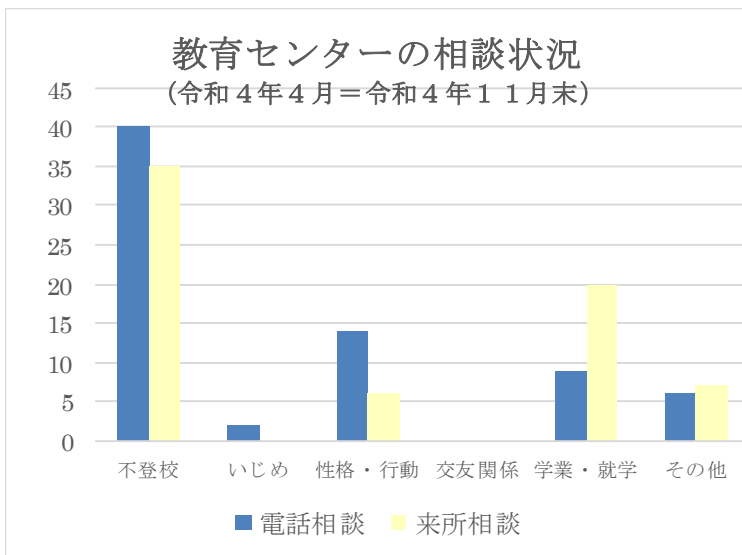
そ の 他
・参加希望の場合は、教育センターまでご連絡ください。スケジュール等を相談させていただきます。

教育相談・就学相談

教育センターの役割として、大きく分けて3つあります。それは①教職員研修、②教育支援センター（適応指導教室）、③教育相談・就学相談です。なかでも教育相談・就学相談は大きな位置を占めています。下の表とグラフは今年度4月から11月までの8ヶ月間にご相談いただいた相談件数です。その間、のべ約138件の相談活動を行い、町内の子供たちに関するご相談に対応してきました。もし、一人でお悩みのことがありましたら、お気軽に電話（295-2525）してください。 **毛呂山町教育センターの相談状況**（令和4年4月1日～令和4年11月30日）

| | 不登校 | いじめ | 性格・行動 | 交友関係 | 学業・就学 | その他 | 合計 |
|------|-----|-----|-------|------|-------|-----|----|
| 電話相談 | 40 | 2 | 14 | 0 | 9 | 6 | 71 |
| 来所相談 | 35 | 0 | 6 | 0 | 20 | 7 | 68 |

グラフを見ると電話相談・来所相談等の合計で、「不登校」についての相談がのべ75件と、最も多くありました。不登校については様々な原因が考えられます。地道に相談等を行い解決の糸口を見つけ、解消に取り組んで行かなければならないと考えています。次に、「学業・就学」の相談がのべ29件と多くなっています。この29件の多くは、令和5年4月に小学校へ入学するお子さんの就学相談です。相談をとおして安心して学校生活を送れるように願っています。



毛呂山町幼・保・小・中連絡協議会

上記の協議会は「町内の各園・校が互いに連絡協議し、研修会を実施し、会員の資質の向上を図り、もって毛呂山町の幼児教育・児童・生徒教育の充実・振興に寄与すること」を目的として、毎年研修会を行っています。今年は、11月8日(火)に光山小学校、11月17日(木)に旭台保育園において授業参観・保育参観をしました。その後、今年度の研究テーマをもとにした協議・発表を行いました。



「特別の教科道徳」研修会

11月30日(水)、同研修会の授業研究会を泉野小学校を会場として実施しました。指導者として飯能市立富士見小学校小野加津美校長先生を招き、研究授業は泉野小学校の荒谷光哉教諭にお願いしました。当日は「ロレンゾの友達」を教材とし、真の友情について考える授業でした。授業の参観後は、小グループに分かれて事前に示された視点に沿った話し合いを行い、その結果を発表しました。指導者の小野校長先生から、児童の発言を受けた教師の発言が良かったとのご指導をいただきました。



学力向上対策委員会授業研究会

上記委員会は「児童生徒の学力向上を目指し、教師の指導力向上のための総合的な検討を行い、毛呂山町の教育の向上に資する。」ことをねらいとして、町学力向上プランを基に、授業研究を通して教師の指導力の向上を図っています。11月9日(水)同委員会の授業研究会を川角小学校を会場として実施しました。指導者として埼玉県教育局 ICT 推進課指導主事笠井洋佳先生をお招きし、研究授業は川角小学校武川裕己子教諭にお願いしました。教科は5年生の算数、「ならした大きさを考えよう」についてです。参観後にタブレットを使っての協議を行いました。その後の指導において、個別指導の素晴らしさとともに、児童一人一人が端末を操作する学びの大切さ等についてのご指導をいただきました。

